

## 第 77 回新型コロナウイルスに関わる対策本部会議議事録

1 開催日時 令和 4 年 9 月 8 日（木） 午後 3 時 30 分～午後 3 時 55 分

2 開催場所 浦安市役所 災害対策本部室

### 3 出席者

本部長：市長

副本部長：両副市長

本部長：危機管理監、消防長、教育長、総務部長、企画部長、財務部長、  
市民経済部長、福祉部長、健康こども部長、環境部長、都市政策部長、都市整備部長、  
教育総務部長、生涯学習部長、会計管理者、議会事務局長、監査委員事務局長、選挙管理  
委員会事務局長

(事務局)

健康こども部、総務部

### 4 議 題

(1) 状況報告（感染者の状況）

(2) 10 月以降のコロナワクチン接種体制について

(3) その他

- ・新型コロナワクチンの接種状況について
- ・集団接種会場応援職員について
- ・抗原検査キット使用状況について

### 5 議題の概要

(1) 状況報告（感染者の状況）し、感染者の情報を共有した。

(2) 「BA. 5 対策強化宣言」に伴う協力要請等の延長について情報を共有した。

(3) その他

- ・新型コロナワクチンの接種状況について情報を共有した。
- ・集団接種会場応援職員について情報を共有した。
- ・抗原検査キット使用状況について情報を共有した。

## 6 会議経過

### (1) 状況報告

本部員：直近7日間10万人あたりでは、9月7日現在の市の感染者数は498.2人、市川市489.8人、船橋市554.9人、江戸川区540.7人、千葉県517.8人、東京都が570.4人となっている。前週と比較して全体的に減少しているが、未だ第六波のピークと同程度の感染者数であり、予断を許さない状況である。直近3週間の学校等の感染者数は、保育・幼稚園等209人、小学校158人、中学校57人であり、合計すると758人となる。

本部長：感染者数は減少しているが、まだ予断を許さない状況であるため、引き続き、感染防止対策を行うこと。

### (2) 10月以降のコロナワクチン接種体制について

本部員：令和4年9月6日付で国からオミクロン株対応ワクチンについて、初回接種（1回目・2回目）を終了した12歳以上のすべての住民を対象とすることが国から示された。浦安市における対象者数は136,787人である。対象者の接種率を8割と想定すると、約11万人の接種が見込まれる。接種間隔について国は明確にしていないが、優先順位については、9月19日以降供給されるワクチンを4回目接種対象となっている未接種者から接種し、その他の対象者は10月中旬から接種するように示されている。これを受け、市においては、4回目接種対象の未接種者は10月1日から実施し、その他の対象者は10月15日から年齢が高い順に実施したいと考えている。ワクチンはオミクロン株対応（BA1）と従来株対応の2価ワクチンが使用される。それぞれファイザー製とモデルナ製があり、ファイザー製38,610人分、モデルナ製2,750人分を浦安市として申請している。集団接種については、日の出の浦安市ワクチン接種センターを10月1日から、文化会館を11月中旬から週5のスケジュールで実施する予定である。なお、9月末までは従来株のワクチンを接種することとする。集団接種会場において余剰が発生した場合は、廃棄することがないよう適切に対応する予定である。接種券については、4回目接種対象者で未接種の方は、既存の接種券でオミクロン株対応ワクチンを接種することができることとする。それ以外の方については、改めてオミクロン株対応用の接種券を10月7日以降、年齢等の優先順位をつけて発送をしていく予定である。最後に、周知方法については、市ホームページ及び広報うらやす9月15日号、10月1日号でお知らせする。従来株のファ

ファイザー製ワクチンの在庫については、6月を最後に国からの供給がない状況であるが、12～17歳の接種について、ファイザー製またはノババックス性のワクチンであることから、ファイザー製ワクチンを一定数確保する必要がある。また、5～11歳の小児用ワクチンについては、初回（1・2回目）接種を実施しているが、国から9月6日付で努力義務が適用となった。また、3回目接種を早急に進めるよう指示が出たことから、10月1日から市内の医療機関で実施できるよう現在調整しているところである。最後に、生後6か月～4歳までの乳幼児に対するワクチン接種が厚生労働省で検討されている。乳幼児用のファイザー製ワクチンについて、薬事申請をしているということだが、国から接種の指示があった場合は、速やかに対応できるよう接種体制を準備する。

本部長：余剰ワクチンについては、ワクチンを廃棄することがないように適切に対応すること。

### （3） その他

#### ・新型コロナワクチンの接種状況について

本部員：9月7日現在の初回接種（1回目・2回目）の状況について、この1週間大きな変化はなく、5歳～11歳で22.3%、12歳以上で89.6%となっている。3回目接種についても、12歳～17歳で43.5%、18歳以上で75.6%と、大きな変化はない。4回目接種の接種希望数は32,939件であり、一定程度の希望者が接種できていると考える。

#### ・集団接種会場応援職員について

本部員：集団接種会場の応援職員については、各部より選出していただき感謝を申し上げる。10月以降もワクチンの種類を変更したうえで、新たな体制で集団接種を進めていくため、引き続き協力をお願いする。応援期間については、令和4年10月1日から令和5年3月31日までとしている。

本部長：各部局の状況に応じて応援職員に偏りが生じないように、引き続き協力をお願いする。

#### ・抗原検査キットの使用状況について

本部員：9月6日時点で、530キットを使用し、陽性者が35名でている状況である。

本部長：第8波に備えて抗原検査キットを確保しておく考えもあるが、必要に応じて使用すること。

## 7 決定事項

- ・オミクロン株対応ワクチン接種については、今後の国の動向に注視するとともに、10月1日から滞りなく集団接種、個別接種が開始できるよう準備を進めること。
- ・12歳から17歳までの1～3回目接種、努力義務になった5歳から11歳までの3回目接種、乳幼児接種についても、円滑な接種体制を整備すること。